

(様式第3号)

企業・団体名(社会福祉法人 ゆいの里)

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
人権・労働	□	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	研修において人権学習を進めており、経営理念にも記載している。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	ハラスメントに関する文書「ハラスメントは許しません」を作成、周知するとともに、職員研修を実施し、相談窓口を設置している。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8										16.1
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	有給休暇の取得率は70%超であり、企業文化として根付いている											8.5 8.8									
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	外国人労働者は採用しておらず、当面予定していない。					4.4						8.7 8.8		10.2 10.3							
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	安全衛生委員会を活用し、定期的な巡回を行っている。						3					8									
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	管理職を対象にした研修や、ストレスチェックを実施している。「心の健康づくり計画」を作成し、対策フローを活用した休職規定も整備し、相談窓口を設置している。						3														
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性活躍を推進しており、実際に女性が多く活躍している。障害者雇用、高齢者雇用も積極的に行うとともに、定年後も働き続けることができる。								5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	資格取得に関する自主研修補助制度を制定している。各種研修も多く実施している。						4		5.5			8		9							
	□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	就業規則に記載があり、職場でいつでも見ることができるよう設置している。								5.5			8.5		10.2 10.3							
	□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	ワークライフバランスを重視し、働きながら子育てや介護ができ、女性が活躍できる環境づくりを進め、飯田市より「男女共同参画推進事業者等」として表彰を受けた。							3				8									
環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	計画書を作成し、定期的に検証を行っている。													11.6 12.4		14.1					
	□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	計画書を作成し、定期的に検証を行っている。										7.3					13					
	□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	計画書を作成し、定期的に検証を行っている。										7.2 7.3					12.4 13.3					
	□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	有害化学物質を使用する機会は通常発生しない。						3.9			6.3					11.6 12.4						

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
29	<input type="checkbox"/>	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	不具合発生時のルールを整備している。			3.9								12.4														
30	<input type="checkbox"/>	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	法人理念に明記し、公表している。定期的な研修や訓練を実施している。									9																
31	<input type="checkbox"/>	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	製品の開発・設計は行っていない。					6						12	13	14	15											
32	<input type="checkbox"/>	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
33-35	社会貢献・地域貢献	<input type="checkbox"/>	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	広報誌の発行などにより、定期的に活動内容などの情報を発信している。				4					9	11	12		14	15	17									
		<input type="checkbox"/>	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4							11			14	15	17								
		<input type="checkbox"/>	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外販）している	チャレンジ	提供する食事に地産産物を積極的に利用している。								8	9		11	12	13											
36-43	組織体制	<input type="checkbox"/>	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本	法人理念は全事業所に掲示しており、HPでも公開している。研修実施により共有している。									8	9										17				
		<input type="checkbox"/>	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンスの研修会を実施のほか、ポスター掲示等により浸透している。																					16			
		<input type="checkbox"/>	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	法人内に通報窓口を設置して取り組んでいる。																						16		
		<input type="checkbox"/>	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	機関誌を発行し、事業内容を公表することで透明性の確保を行っている。																						16	17	
		<input type="checkbox"/>	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	事故対策委員会を設置している。																							16	
		<input type="checkbox"/>	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	「一般事業主行動計画」、「社員の子育て応援宣言」等を策定・登録し、責任を持った対応に取り組んでいる。																								16
		<input type="checkbox"/>	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	BOPを立案している。											9	11			13.1								16	
43	<input type="checkbox"/>	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ										8	9													17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】
 ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載しただけでは登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）
 ○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA (Responsible Business Alliance)（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
 ○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
 ○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定